

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	4年 7月 8日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府枚方市伊加賀緑町2番2号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 恩地食品株式会社 代表取締役社長 恩地 宏英
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	恩地環境推進会議（恩地独自システム）
適 用 範 囲	京都工場設備全般
導 入 年 月 日	23年 10月 1日
認 証 番 号	
基 本 方 針	私たちは生産活動の全てにおいて「地球にやさしい工場」を基本理念として、社員一同地球温暖化問題を重視し、改善に努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①CO2排出量 2017年度を基準に原単位（生産ベース）で2022年度に総排出量3%削減、廃棄物（植物性残渣）1%削減、原単位2%先減を目指す。
目標を達成するための取組の内容	2階生麺工程での再利用（リサイクル）により廃棄物削減を目指す。太陽光発電（7月より）関電施工をスタート、CO2排出量を抑制することに期待する。
目標を達成するための取組の進捗状況	2階の努力により順調に廃棄率が下がる。太陽光については、使用量の9%を目指す。今期は9か月が反映しているが、順調に効果を出している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	廃棄のポイントを決め、集中することで、13%の削減を達成評価に値する。太陽光発電設備に中期計画でスタートができ、効果を発揮する。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況について月一回は確認を行っている。これまでの違反や行政当局からの指摘等はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価、見直しの必要性については、年一回検討をしている。来期以降も同システムにおいて推進していく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。